

生徒指導だより

中郡中学校生徒指導だより
令和5年2月13日発行
第12号

服装の決まりやルールの見直しから制服の見直しへ

本校では2学期に、服装の決まりやルールについて生徒に意見を聞き、見直しを行ってきました。厳冬期には上下ウインドブレーカーで登校をしてもよいことや、タイツ・スパッツを着用してもよいことを決定し、各家庭や生徒に連絡をしました。

臨時の生活委員会や中央委員会を開いて話し合ったり、全生徒から意見を集約しました。

上下ウインドブレーカーの登校の方が良いと考える生徒が多い。

その理由は、タイツ・スパッツを着用する場合、着脱が面倒になるということが多かった。



上下ウインドブレーカーでの登校は楽で良いのだが、制服での登校も大切という考えを尊重し、面倒な着脱はせず、タイツ・スパッツを1日中着用したままで良いということにした。



しかし、そもそもスカートが苦手な女子が多くいるということが分かった。

女子はスカートなので寒いのではということから始まった話し合いだったのですが、寒さ対策と男女平等の考え方とともに、LGBTQの観点からも、女子にも制服のズボンがあった方が良いのかということ話し合う必要があると感じ、臨時の生活委員会を開いて生徒の意見を求めました。

その時集約されたもの全員分を近日中に学校HPに掲載しますのでご覧ください。

臨時の中央委員会で生徒の代表者に意見を求めたところ、次のような意見が出されました。

- ・多くの生徒が、女子の制服について、ズボンがあっても良いと考えていることが分かった。
- ・実現にはお金や時間がかかることだし、在校生にとっては、あまり関係がないのでは。
- ・これから入学する人も、兄姉のお下がりの制服を着用する人も多いのでは。
- ・中郡中の未来を考えたときに、今できることを、少しでも踏み出していかなければ変わっていかないのでは。



中央委員会に出席している生徒全員で、今後学校全体として、新しい制服を作るということを含め男女とも制服の見直しをしていくという方向で進めていくことを確認しました。



そこで中郡中学校区の小学生の保護者の方にも御意見を伺いたいということになりました。

5年後 10年後の中郡中学校をさらに良い学校にしていくために、どのようにしていったらよいかみんなで考えていきたいと思えます。

浜松市立中郡中学校
TEL 053-433-2717
生徒指導主事 中村訓康